



Koriyama West Weekly Report

第 2 回例会 | No. 2821 | 2025 年 7 月 9 日(水)

●会 長/鈴木 淳弥 ●幹 事/高橋 晋也 ●クラブ広報委員長/森尾 和衛
●会報・雑誌小委員長/濱尾 博文 ●会報・雑誌小委員会副委員長/石橋 理
●事務局/〒963-8001 郡山市大町1-2-17 大一ビル1階 ☎024-923-0847
●例会日/水曜日12:30~13:30 ●例会場/記憶の森 郡山市山崎305-10

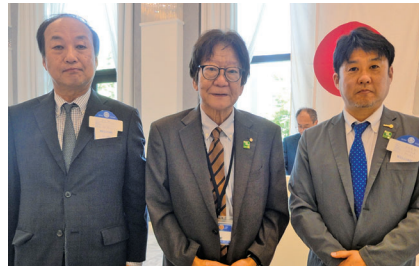
ガバナー公式訪問 ガバナー卓話「ロータリー事業について」 第2530地区ガバナー 泉田 征慶氏

開会点鐘 ロータリーソング 「我らの生業」四つのテスト唱和 鈴木淳弥会長挨拶

皆さん今日は。本日は9:30AMよりガバナーとの会長幹事会でしたが、泉田ガバナーは緊張していた私を暖かくリラックスさせてくれました。その後のクラブ協議会で当クラブ年次計画書「郡山西 RC の概要」についてガバナーよりお話があり、私も改めて読んでみると、以前は当クラブが海外 RC と合同例会を数多く行っている事が分かりました。本年度のクラブの旅行は海外への旅行を企画するのも楽しみになるのかなと思いました。先週土曜に地区会員増強・DEI セミナーに出席しました。会員増強は人を増やすと同時に退会防止が大切との話がありました。先ず新会員には居場所を作るという事と、ベテラン会員に対しては奉仕活動等お声掛けをして、退会防止をフォローするという事です。本年度は退会を抑えながら新会員を増やしていきたいと思ひます。宜しくお願いします。

出席報告 金田岩光出席小委員長

会員数 41 名 出席者数 24 名 欠席者数 17 名 出席率 58.54% 前回出席率 65.85% 【他クラブ出席】7/5(土)地区会員増強・DEI 委員会セミナー鈴木淳弥会長 高橋晋也幹事 鈴木功一会員 【ビジター】泉田征慶ガバナー(浪江 RC) 小黒敬三地区代表副幹事(浪江 RC) 松原 茂地区月信委員長(浪江 RC) 田鍋明宏中央分区分

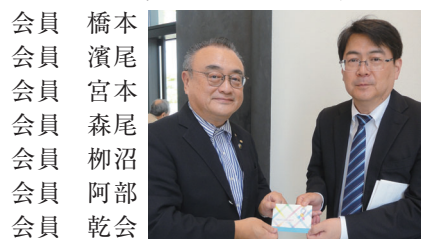


バナー補佐(郡山南 RC) 早川桂一中央分区分幹事(郡山南 RC) 平石秀樹中央分区分幹事(郡山南 RC)

ニコニコBOX報告

丹生修一郎ニコニコBOX副委員長

田鍋中央分区分ガバナー補佐 本日はガバナー訪問と一緒に参加させて頂きました。宜しくお願いします。早川分区分幹事・平石分区分幹事 今年1年宜しくお願いします。関根会員 7月5日無事に過ごせました。ガバナー公式訪問歓迎します。伊東会員・高橋(金)会員 泉田ガバナー・田辺ガバナー補佐お疲れ様、1年宜しくお願いします。ガバナーを歓迎して 今泉(信)会員 金田会員 鈴木会長 高橋幹事 七海



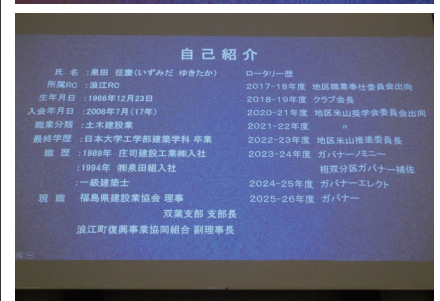
会員 橋本 会員 濱尾 会員 宮本 会員 森尾 会員 柳沼 会員 阿部 会員 乾会 員 今泉(雄)会員 遠藤会員 佐藤会 員 嶋原会員 鈴木(功)会員 滝田会 員 樽川会員 土井会員 丹生会 員

今週のニコニコ大賞 関根英樹会員 ガバナー卓話 泉田征慶ガバナー

皆様今日は。貴クラブからは沢山の方に地区に向向して頂き強力に地区をバックアップして頂き心から感謝しています。そして浪江 RC 会員として、東日本大震災では多大な被害を受け一時は存続不可能という話がクラブ内で出た時もありました。その時期に県内外沢山のロータリ

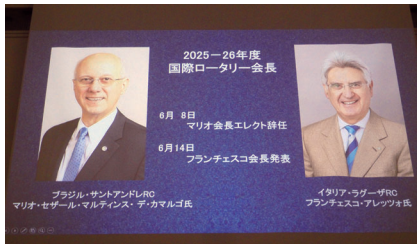
アンの方々から温かいご支援を頂きまして今この様にガバナーを輩出するまでに戻った所です。先ずは御礼申し上げます。どうも有難うございました。会長の話にもありましたが貴クラブ年次計画書「郡山西 RC の概要」は2ページに渡り書かれた内容が本当に素晴らしい文章であると思ひます。これを読むとクラブの歴史が分かります。IAC・RAC 早期から設営、積極的に当地区を引っ張ったリーダーだという事が伺えます。この文章自体が財産です。引き続き地区の方も引っ張って欲しいと思ひます。

この写真は、6月末に開催されたカルガリーでの国際大会で異例の RI 前会長退任後6/14に就任したばかりのフランチェスコ・アレツォ RI 会長(イタリア、ラゲザ RC)夫妻との写真です。



浪江ロータリークラブについて			
	震災前	震災直後	現在
会員数	約60名	約30名	50名
例会場	知 水 (浪江町)	きんづ (福島市)	知 水 (浪江町)
例会数/月	4回	1回	2回
年会費	18万円	12万円	15万円
平均年齢	59.8歳		60.5歳





2530地区会員数
3年間の推移

会員数	2302人
3年後の会員数	2199人
増減数	-103人 (-4.5%)
3年間の新会員数	771人 (33.5%)
3年間の退会者数	874人
新会員の退会者数	209人
新会員の退会率	27.1%

事業計画

- ・新会員セミナーを地区で開催
- ・充実した例会開催のサポート
- ・公共イメージの向上
- ・参加型のクラブ運営

ロータリー事業について

ロータリーとポリオ根絶活動への関わり

1985年	ポリオに関するプログラムを立ち上げた。
1988年	世界ポリオ根絶推進活動(GPEI)のパートナー団体との協力を開始 125カ国で35万件以上の発症が確認。
	以来、約30億人の子供にポリオの予防接種を行い、発症数は99.9%減少している。
	ビル&メリンダ・ゲイツ財団との2:1マッチング寄付
	25億ドル(3600億円)以上を拠出している
	尾身茂氏はロータリーのポリオ根絶アンバサダー

ポリオ患者数の推移

年	罹患人数
1988年	約350,000人
2000年	約2,971人
2010年	約1,352人
2015年	約74人
2020年	約140人
2021年	6人
2022年	30人
2023年	12人
2024年	99人
2025年(6/16現在)	13人

(11ヶ国3カ国、2,771ヶ国)

世界ポリオ根絶イニシアティブ(GPEI)への寄付者

・世界ポリオ根絶イニシアティブ(Global Polio Eradication Initiative: GPEI)への寄付について、G7やG20などの国々や民間セクターからの寄付者リスト(2023年度 Annual Report 2023より抜粋)

(上位寄付者のみ抜粋)		
第1位	ビル&メリンダ・ゲイツ財団	US\$ 471,802,000 (52%)
第2位	国際ロータリー	US\$ 150,472,000 (16.5%)
第3位	アメリカ合衆国	US\$ 116,995,000 (13%)
第4位	カナダ	US\$ 64,312,000 (7%)
第?位	日本	US\$ 3,492,000 (0.4%)
総計		US\$ 910,774,000 (100%)

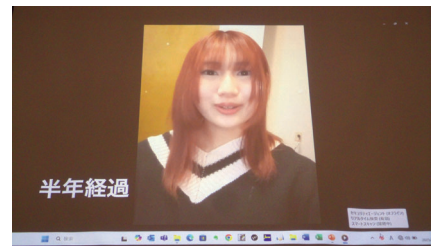
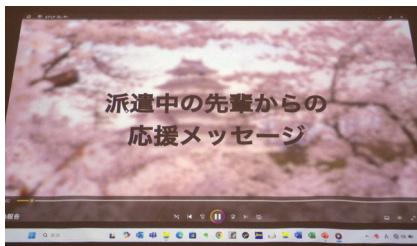
青少年関連委員会

青少年奉仕委員会		ロータリー財団委員会
インターアクト委員会	青少年交換委員会	ロータリー財団委員会
		米山記念奨学会委員会

青少年交換事業

目的:
国際理解と親善の精神を育み、平和を推進するため、15~19歳の青少年に、外国での異文化体験の機会を提供するもの。言語や文化を学びながら、海外に友人をつくり、世界市民としての自覚を養う。プログラムは長期交換(1年)、短期交換(数日から数カ月間)の2種類がある。

- ・日本では1960年頃から
- ・最初はオーストラリアやアメリカとの交換が中心
- ・世界100か国以上で毎年約9,000人以上の高校生が交換に参加
- ・ホームステイ(3ヶ月×4家族)



Charity Navigator
(チャリティナビゲーター)

世界最大級の非営利団体評価機関の一つで、23万以上の団体を対象に、財務健全性・透明性・社会的インパクトなどから客観的に評価しています。

Charity Navigator
信頼できる寄付のための羅針盤

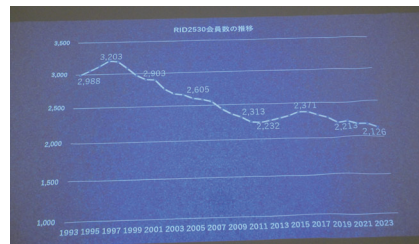
意義ある寄付を、
すべての人にとって簡単にすること

ロータリー財団が、10年連続で最高評価「4つ星(4つ星)」を獲得している。

これは、すべての評価対象団体(23万)のうち上位1%のみが到達できる水準です。

一般的な寄付金における管理費の目安

管理費割合	評価・印象
0~10%	非常に効率的。高い評価を受けやすい。
11~25%	標準的。多くの非営利団体がこの範囲に収まる。
26~40%	やや高め。組織の説明責任が求められる。
40%以上	管理費過大と見なされやすく、透明性が問われる。



事業方針

- ・新会員セミナーを地区で開催
- ・充実した例会開催のサポート
- ・公共イメージの向上
- ・参加型のクラブ運営

